

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●革新的無線通信技術に関する横断型研究会

(MIKA2018: Multiple Innovative Kenkyu-kai Association for Wireless Communications 2018)

実行委員長 菊間信良 (名工大)

スマートフォン等の無線デバイスの高速化に加え, IoT (Internet of Things) を代表とする新たな無線デバイスの普及が始まっております. 更に, 多種多様なサービスやアプリケーションも誕生しており, このような多様化する無線トラフィックを安定的に収容するためには, 無線アクセスからネットワークまでを総合的に捉えた無線システムの創出が必要とされております.

MIKA 2018 では, 革新的な無線通信技術の創出を促すべく, 電子情報通信学会通信ソサイエティに属する複数の研究会が横断的に連携し, 特別招待講演・チュートリアル講演・ポスターセッションを通じて, 活発な議論ができる場を提供します. 特にチュートリアル講演とポスターセッションは, 学生及び企業の若手研究者の研究力の底上げにつながります. またソフトウェア/ハードウェア作りを体験できる実習型のセミナー講演を予定しております.

現地参加が困難な方々に対しては, インターネットライブ配信 (YouTube) で招待講演とチュートリアル講演 (一部) に参加することもできます.

期日 2018年9月26日 (水)~28日 (金)

会場 ハトヤホテル (伊東市岡 1391 <http://www.hatoyahotel.com/home/>)

プログラム

以下のセッションを計画しています. また, 特別招待講演及びチュートリアル講演 (一部) のインターネットライブ配信 (YouTube) も準備しております. 参加登録方法や最新情報も含め, MIKA ホームページ (<http://mika-wc.org/>) にて御確認下さい.

<スケジュール>

26日 13:00~17:30

オープニング  
特別招待講演セッション  
ポスターセッション  
スポンサー展示

27日 9:45~20:45

ポスターセッション  
スポンサー展示  
特別招待講演セッション  
チュートリアル講演セッション  
ナイトセッション

28日 9:00~15:00

セミナー講演セッション  
クロージング・表彰式

<セッション> (詳細は MIKA ホームページ (<http://mika-wc.org/>) にて御確認下さい)

◎特別招待講演セッション (インターネットライブ配信予定)

- ・高密度周波数再利用を可能にする分散 MIMO 無線アクセスネットワーク 安達文幸 (東北大)
- ・Application Specific RAN Slicing and URLLC Edge Computing 中尾彰宏 (東大)
- ・採録したくなる無線通信の論文とは 太郎丸 真 (福岡大)
- ・量子ニューラルネットワークによる高速最適化と無線通信への応用 長谷川幹雄 (東京理科大)

◎チュートリアル講演セッション (インターネットライブ配信予定 (一部))

- ・デジタル無線通信の基礎—多元接続やスケジューリングを中心として— 樋口健一 (東京理科大)
- ・通信のための確率推論の基礎 林 和則 (阪市大)
- ・制御工学の基礎と通信システムへの応用 久保亮吾 (慶大)

◎ポスターセッションは 26 日及び 27 日, ナイトセッションは 27 日, セミナー講演セッションは 28 日に開催を予定しています.

【参加申込】

- ・参加を御希望される方は, MIKA ホームページ (<http://mika-wc.org/>) よりお申し込み下さい. 参加申し込み方法及び参加費支払い方法の詳細も掲載されております.

・参加申込締切 9月17日(月)

・参加費(予稿集込)

一般(通常) 28,000円

一般(年間登録割引適用後) 20,000円

一般(ライブ配信のみ参加) 15,000円

学生 10,000円

・技報完全電子化を実施している研究会(通信ソサイエティ)に年間登録された方は参加費の割引を予定しています。

※年間登録は以下のページよりお申し込み下さい。

[https://www.ieice.org/ken/user/index.php?cmd=buy\\_coupon&gds\\_type=YEAR](https://www.ieice.org/ken/user/index.php?cmd=buy_coupon&gds_type=YEAR)

・ポスター賞について ポスターセッションにおいて発表されたポスターの中からポスター賞を選定し、その発表者を表彰致します。選定される技術報告の発表者は講演日時時点で33歳以下とします。選奨規程、選奨の種類等の詳細についてはMIKAホームページ(<http://mika-wc.org/>)を御参照下さい。

**【問合先】** MIKA2018 幹事

村上友規(NTT)・平栗健史(日本工大)

E-mail: [mika-kanji@mika-wc.org](mailto:mika-kanji@mika-wc.org)

主催 革新的無線通信技術に関する横断型研究会(MIKA)実行委員会

協賛 通信ソサイエティ:アンテナ・伝播研究専門委員会/宇宙・航行エレクトロニクス研究専門委員会/コミュニケーションクオリティ研究専門委員会/スマート無線研究専門委員会/短距離無線通信研究専門委員会/知的環境とセンサネットワーク研究専門委員会/通信方式研究専門委員会/ネットワークシステム研究専門委員会/無線通信システム研究専門委員会/無線電力伝送研究専門委員会(五十音順)

基礎・境界ソサイエティ:情報理論とその応用サブソサイエティ

NOLTA ソサイエティ:複雑コミュニケーションサイエンス研究専門委員会

## ●第17回ネットワークソフトウェア研究会

委員長 末田欣子(明星大)

期日 2018年10月18日(木), 19日(金)

会場 香川県(IN研究会との併催)(予定)

会場が決定しましたら、ウェブページに掲載します。

<http://www.ieice.org/cs/ns/nws/17/announce/>

テーマ 次世代モビリティサービス実現のためのネットワークソフトウェア+一般

### 研究会の内容

ネットワークシステム研専配下の第二種研究会であり、ネットワークの変革がソフトウェア技術にもたらすインパクトや、ソフトウェアの技術革新がネットワークサービスに及ぼす変革に対して問題意識を持ち、ネットワークソフトウェア技術に対する要求条件や実現技術について議論をします。本研究会では、企業・大学における研究・教育上の課題のみならず、製品開発や保守運用上の課題など、研究から実用化までを通した幅広い課題を対象として解決法を探ります。

### 概要

5Gの実現により、大容量、低遅延なネットワークを用いた高度なIoTサービス等が出現されていきます。特に、Connected Carや自動運転、MaaS(Mobility as a Service)といった新たなモビリティサービスの出現により、今までにないネットワークへの要求条件が必要とされてくるため、ネットワークソフトウェア技術の重要性は、更に増して行くものと想定されます。本研究会では、このような次世代の通信を実現するための要素技術、アーキテクチャ等について、幅広く研究課題や研究アプローチに関する発表を募り、議論を行います。

### 本研究会の特徴

参加者の産学のバランスがよく、更に時間にとらわれず活発に議論する風土がありますので、発表者は様々な角度から多数のフィードバックを得ることができます。また、他研究会には例を見ない独特の発表形式を採用しておりますので、発表者は目的に応じた議論を自由に展開することができます。これにより、検討結果の発表だけでなく検討経過や問題提起等についても発表・議論して頂けます。また、本研究会では、議論を促進することを目的としてディスカッション賞を設けています。有意義なディスカッションを頂きました参加者が受賞対象となります。是非活発な議論をお願い致します。

**【発表形式】** 下記2種類の発表形式からお選び下さい。

・一般講演:掘り下げた議論を御希望の方向け

1件あたり標準で50分。発表者からのプレゼンテーションは20~25分以内とし、残りの時間を質疑応答に割り当てることで、深く掘り下げた議論や多様な視点からの広範なフィードバック獲得が可能となります。

・ポジションペーパー：構想段階等にて意見を収集したい方向け

1件あたり約5～15分程度で、一般講演するほどの内容ではないが、是非意見交換をしたい内容などについて、発表者の目的に応じた自由な形式で議論して頂けます。

#### 【各種締切】

一般講演申込	9月14日(金)
ポジションペーパー講演申込	9月21日(金)
研究会参加申込	9月21日(金)
原稿提出	9月21日(金)
参加費振込	10月11日(木)
参加費(予定)	一般 7,000円, 学生 3,000円

【申込・原稿提出方法】 下記ウェブページを参照下さい。

<http://www.ieice.org/cs/ns/nws/17/announce/>

#### 【申込・原稿提出先】

郡川智洋 (NTT)  
〒180-8585 武蔵野市緑町 3-9-11  
TEL [0422] 59-6314  
E-mail : ns-nws-secretariat@mail.ieice.org

#### 【研究会全般に関する問合せ先】

四七秀貴 (NTT 東日本)  
TEL [03] 5359-2751

主催 ネットワークシステム研究専門委員会ネットワークソフトウェア研究会運営委員会

<http://www.ieice.org/~nws/>

### ●第31回情報伝送と信号処理ワークショップ

実行委員長 牟田 修 (九大)

テーマ 「進化する ICT と地域創生」

期日 2018年10月31日(水)～11月2日(金)

会場 松山市立子規記念博物館 (略称：子規記念館) (松山市道後公園 1-30. [http://sikhaku.lesp.co.jp/site\\_info/access.php](http://sikhaku.lesp.co.jp/site_info/access.php) TEL [089] 931-5566)

今回で31回目を迎える情報伝送と信号処理ワークショップ (CSWS) は愛媛県松山市にて開催致します。四国での開催は第11回の徳島に続き2回目となります。今回のワークショップは進化する情報通信技術 (ICT) と地域創生をテーマとして企画致しました。地元の専門家として愛媛大学から講師をお招きし、地域における ICT・Internet-of-Things (IoT) 関連の取り組みについて御講演頂きます。また、IoT, ブロックチェーン・仮想通貨技術, コネクテッドカー, スポーツ分野への応用等の多様な ICT 関連の技術分野における第一線の専門家をお招きし、最新の技術動向について御講演頂きます。更に、通信方式研究会の現委員長である中里秀則先生のフェロー記念講演も予定しております。道後温泉で知られる松山市道後の会場において、地元の専門家の方を交えて活発な御議論を頂けましたら幸甚です。併催の通信方式研究会と共に、多数の皆様の御参加をお待ちしております。

以下のセッションを計画しています。なお、スケジュール等は変更になる場合があります。最新情報は学会ホームページ (<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/csws/>) にて御確認下さい。

31日 (13:00～16:40)

オープニング 牟田 修 (九大)

第1セッション (13:40～16:40)

1. [招待講演] 愛媛大学の IoT 関連の取り組み 都築伸二 (愛媛大)
2. [招待講演] ICT 利活用による地域イノベーション 坂本世津夫 (愛媛大)
3. [招待講演] ブロックチェーンと仮想通貨技術の基本 山崎重一郎 (近畿大)
4. [招待講演] セカンドレイヤを中心とするブロックチェーンの拡張と技術動向 安土茂亨 (ハウ)

◎夕食・懇親会 (19:00～21:00)

11月1日 (9:00～12:00) CS 研究会 第一部

第2セッション (13:00～16:40)

1. [招待講演] コネクテッドカーにおける情報通信技術の現状と今後 佐藤健哉 (同志社大)
2. [招待講演] Sensing wear 「hitoe」と ICT による、医療・スポーツ・安全分野の生体モニタリングー生体計測・信号処理の難しさ・Open Innovation の苦労話ー 塚田信吾 (NTT)
3. [招待講演] IoT/ビッグデータ/AI 活用によるビジネス革新とネットワークへの期待 稲田修一 (TTC)

4. [招待講演] 建設生産プロセスを変革するオープン IoT プラットフォームの取り組み 木村宇伯 (ランドログ)  
5. [フェロー講演] 電話からインターネットワークプロセッシングまでの紆余曲折 中里秀則 (早大)

◎夕食 (19:00~)

◎講師を囲んで (20:30~)

2日 (9:00~12:00) CS研究会 第二部

**【参加申込】**

参加申込締切 9月28日 (金)

参加費 (予稿集込)

学会員 40,000円, 非会員 45,000円, 学生 30,000円, 招待講演者 37,000円

宿泊費: 20,000円 (2泊/全参加者共通), 追加予稿集: 4,000円

\*参加費, 宿泊費につきましては, 振込のみのお支払いとなります。

**【参加申込手続】**

学会ホームページ (<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/csws/>) の CS ワークショップ参加申し込みフォームにてお申し込み下さい。宿泊, 及び航空券手配につきましても CSWS パックを御用意しておりますので, 同フォームよりお申し込み下さい。会場案内等の詳細は上記学会ホームページを御覧下さい。

・参加費の銀行振込先は下記の通りです。

振込先: みずほ銀行 (銀行コード: 0001)

横須賀支店 (店番号: 390) 口座番号: 2054773

CSWS 実行委員会 (シーエスダブルエスジツコウイインカイ)

なお, 振込通知 (金額内訳を明記) を下記まで E-mail, FAX 等で行って下さい。

会計幹事 原 一貴

E-mail: [hara.kazutaka@lab.ntt.co.jp](mailto:hara.kazutaka@lab.ntt.co.jp)

FAX [0422] 59-5651

**【問合先】**

松永統行

E-mail: [m-matsunaga@bx.jp.nec.com](mailto:m-matsunaga@bx.jp.nec.com)

主催 通信方式研究専門委員会

情報伝送と信号処理ワークショップ実行委員会